



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月4日 東

上場会社名 株式会社T&K TOKA 上場取引所
 コード番号 4636 URL <https://www.tk-toka.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高見沢 昭裕
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 関根 秀明 (TEL) 03-3963-0511
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	10,833	△2.2	78	△76.0	462	△59.3	144	△79.5
2023年3月期第1四半期	11,079	1.5	325	72.1	1,137	94.0	705	△42.0

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 457百万円(△73.4%) 2023年3月期第1四半期 1,719百万円(△14.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	6.47	6.42
2023年3月期第1四半期	31.27	30.98

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	68,806	49,112	70.7
2023年3月期	67,845	49,124	71.7

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 48,672百万円 2023年3月期 48,612百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,350	6.5	330	1.9	610	△63.4	270	△76.4	12.02
通期	49,180	12.6	1,400	229.7	2,140	15.4	1,360	22.8	60.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	22,806,240株	2023年3月期	22,664,240株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	284,887株	2023年3月期	284,887株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	22,414,853株	2023年3月期1Q	22,564,576株

(注) 期末自己株式数は、株式交付信託が保有する当社株式(2024年3月期1Q 234,600株、2023年3月期 234,600株)が含まれております。また、株式交付信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数に含めております。(2024年3月期1Q 234,600株、2023年3月期1Q 一株)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(重要な後発事象)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	対前期増減	対前期増減率
売上高	11,079	10,833	△245	△2.2%
営業利益	325	78	△247	△76.0%
経常利益	1,137	462	△674	△59.3%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	705	144	△560	△79.5%

当第1四半期連結累計期間の世界経済は、コロナ流行後の巣ごもり需要が終息したことから、財需要が低迷する一方、サービス分野のリバウンド需要が景気をけん引し、一時懸念された米欧の金融システム不安も緩和され、総じてみれば安定した動きでありました。米国では消費や雇用が予想よりも強めで推移し、アジア諸国や日本でもサービス需要に支えられ景気回復がみられました。その一方で、ユーロ圏ではインフレによる消費低迷を背景に景気は後退し、中国でもゼロコロナ政策の解除による経済への好影響は低下し、消費や投資は再び減速傾向がみられました。

このような状況において、当社グループは各拠点での拡販に注力するとともに、資源価格の高騰や物価上昇等による原価及び各種経費の上昇への対応として販売価格の改定を進め、また事業運営の効率化を推進いたしました。

この結果、当社グループの業績は、売上高は108億33百万円（前年同期比2.2%減）となりました。当社グループの主力製品である印刷インキについては、世界的な財需要の低迷に加え、新型コロナウイルス感染症により経済活動に制約のあった期間に進展したデジタル化による紙媒体印刷物の需要減少と出版・商業印刷市場向け印刷インキの需要減少が継続し、国内及び海外市場における印刷インキの販売は前年同期に及ばない水準に止まりました。また、機能性材料においては、硬化剤等の機能性樹脂の販売は土木・建築用途は堅調に推移したものの、自動車及び電気・電子材料用途は中国の景気減速の影響を受けて落込み、全体では前年同期の水準に止まりました。液晶ディスプレイ関連市場向けの精密分散品の販売は、パネルメーカー各社の生産調整の影響は薄まったものの、メーカーにおける新型パネル製品への切り替え計画が遅延し、当社新規開発製品の新型パネルへの適用も遅れたこと等により前年同期を下回りました。

営業利益は、78百万円（前年同期比76.0%減）となりました。製品の販売価格の改定と事業運営の効率化に継続的に取り組みましたが、原価及び各種経費の上昇に追い付かず、前年同期を下回りました。

経常利益は、主に為替差益の計上により、4億62百万円（前年同期比59.3%減）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、1億44百万円（前年同期比79.5%減）となりました。

なお、当社グループは印刷インキ事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産については、前連結会計年度末に比べて9億60百万円増加し、688億6百万円となりました。主な増加要因は、現金及び預金7億30百万円、有形固定資産1億8百万円、投資有価証券97百万円であります。

負債については、前連結会計年度末に比べて9億71百万円増加し、196億93百万円となりました。主な増加要因は、支払手形及び買掛金2億22百万円、電子記録債務6億55百万円、流動負債（その他）4億67百万円であり、主な減少要因は短期借入金1億33百万円、賞与引当金2億89百万円、長期借入金1億85百万円であります。

純資産については、前連結会計年度末に比べて11百万円減少し、491億12百万円となりました。主な増加要因は親会社株主に帰属する四半期純利益が1億44百万円、その他有価証券評価差額金1億59百万円、為替換算調整勘定が1億20百万円であり、主な減少要因は配当金の支払い4億52百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、現時点において、2023年5月10日に公表いたしました「2024年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,457	7,188
受取手形及び売掛金	11,001	10,959
電子記録債権	2,231	2,360
商品及び製品	5,165	5,471
仕掛品	501	455
原材料及び貯蔵品	2,675	2,523
その他	624	636
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	28,651	29,588
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	25,357	25,417
機械装置及び運搬具	22,906	23,326
土地	7,886	7,853
その他	4,923	5,073
減価償却累計額	△37,144	△37,633
有形固定資産合計	23,929	24,037
無形固定資産	430	420
投資その他の資産		
投資有価証券	12,748	12,845
退職給付に係る資産	1,347	1,382
その他	1,224	1,028
貸倒引当金	△484	△497
投資その他の資産合計	14,835	14,759
固定資産合計	39,194	39,217
資産合計	67,845	68,806

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,779	7,002
電子記録債務	3,177	3,832
短期借入金	2,898	2,765
1年内返済予定の長期借入金	743	743
1年内償還予定の社債	10	10
リース債務	248	231
未払法人税等	54	314
賞与引当金	582	292
役員賞与引当金	12	13
その他	1,202	1,669
流動負債合計	15,709	16,875
固定負債		
社債	30	30
長期借入金	1,509	1,323
リース債務	380	337
退職給付に係る負債	247	263
その他の引当金	93	105
資産除去債務	34	34
その他	716	724
固定負債合計	3,012	2,818
負債合計	18,721	19,693
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,122	2,174
資本剰余金	2,114	2,167
利益剰余金	42,607	42,300
自己株式	△277	△277
株主資本合計	46,567	46,364
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	743	903
為替換算調整勘定	855	976
退職給付に係る調整累計額	446	428
その他の包括利益累計額合計	2,045	2,307
新株予約権	125	20
非支配株主持分	385	419
純資産合計	49,124	49,112
負債純資産合計	67,845	68,806

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	11,079	10,833
売上原価	8,996	9,005
売上総利益	2,082	1,828
販売費及び一般管理費	1,756	1,749
営業利益	325	78
営業外収益		
受取利息	12	28
受取配当金	19	19
為替差益	588	233
持分法による投資利益	91	80
補助金収入	96	7
その他	17	30
営業外収益合計	825	399
営業外費用		
支払利息	6	9
社債利息	0	0
減価償却費	3	3
その他	3	1
営業外費用合計	13	14
経常利益	1,137	462
特別利益		
固定資産売却益	0	2
投資有価証券売却益	3	5
特別利益合計	3	7
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	2	0
特別損失合計	2	0
税金等調整前四半期純利益	1,138	470
法人税等	410	287
四半期純利益	728	182
非支配株主に帰属する四半期純利益	22	37
親会社株主に帰属する四半期純利益	705	144

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	728	182
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△68	159
為替換算調整勘定	486	△71
退職給付に係る調整額	△17	△19
持分法適用会社に対する持分相当額	590	206
その他の包括利益合計	991	274
四半期包括利益	1,719	457
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,680	406
非支配株主に係る四半期包括利益	39	50

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。